

個人支援エージェントにおけるElicitationタイミン
グ最適化のためのマルチエージェント強化学習用環
境シミュレータの試作（研究の進捗発表）

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-05-29 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 大石, 翔, 福田, 直樹 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10297/00026629

個人支援エージェントにおける Elicitation タイミング最適化のためのマルチエージェント強化学習用環境シミュレータの試作

大石翔（情報学専攻），福田直樹（学術院情報学領域）

本発表では，個人支援エージェントにおけるユーザの負担を考慮した Preference Elicitation 最適化手法の検討について述べる．エージェントはユーザの側に常駐し，与えられたタスクを遂行することでユーザを支援することを目的としたアプリケーションに応用できる．本研究では，そのようなエージェントを個人支援エージェントと定義し，個人支援エージェント間での協調的な振る舞いを実現するためにエージェント間自動交渉技術を用いる．事前にエージェントに交渉で扱う論点に関するユーザの選好の知識を与えず，必要に応じて交渉中に Preference Elicitation を許す．Preference Elicitation を行う場合の，ユーザの煩わしさとプライバシーの漏洩の可能性を考慮した Elicitation タイミングを最適化するためのマルチエージェント強化学習用環境シミュレータの試作について述べる．